

## 【日々の研修コラム】

1月12日（水）に、5年経験者研修（根本麻美教諭、相原聖美教諭、佐藤千愛美教諭、鈴木彩香教諭、渡邊栄子教諭、佐々木有希教諭、安島孔史郎教諭）が通年で取り組んできた「授業実践上の課題の取組発表会」を行いました。

発表方法は、出展方式で行い、自由参加でしたが、5年経験者研修の発表から学びたいという先生方が多く参加し、自分の実践に生かそうと発表者に聞いたり、参加者同士でアイデアを交換したりしながら、学び合う場となりました。



### 【感想の一部】

- Ipad タッチャーなど実際に使える道具・教材を知ることができて良かった。
- 単元案等で、評価規準を意識しながら授業を展開することが参考になった。
- 「伝え合う」ことについて、考えを深めることができました。
- 文部科学省から出ている学習評価参考資料がとても役に立ったという話を聞いて、私もさっそく入手して、日々の授業実践に生かしたいと思いました。
- 単元案の中で、目標を明確にすると共に、発問等も記述することでより深い学びにつながっていった。
- 国語科における様々な言語活動では、思考力や表現



力を引き出すツールがあった。あることに気付くことができました。

- 複数の子どもがいる中で、学習評価が難しいと感じたので、評価方法が参考になりました。評価で見取る力を具体的にイメージしてから授業をするという方法を取り入れてみたい。